

令和3年度 学校評価報告書

4段階評価【4…期待以上 3…ほぼ期待通り 2…やや期待を下回る 1…改善を要する】

評価項目		評価指標	自己評価		自己評価結果に対するコメント ○成果 ●課題	外部 評価	学校運営協議会委員のコメント	改善法策等
			項目別	総合				
いきいきと	開かれた学校づくり	1 学習ボランティアの積極的な活用を図り、各学年とも年1回のG Tを取り入れた授業実践	4	4	<p>○ 朝の読み聞かせ活動では、永峯千恵子さんや高野瀬日登美さんに来校していただき、1年～3年までの読み聞かせをしていただき児童の興味関心を高めることができた。</p> <p>○ 5年生の家庭科のミシン学習では、山崎みわさん、永峯千恵子さんの2名の方にお手伝いをしていただいた。児童はナップザックの縫い方など詳しく教えていただくことができた。ミシンで高速で丁寧に縫う技に、児童が勉強になっていた。</p> <p>○ さつまいも栽培体験学習や稲作体験学習で、さつまいも栽培に関しては天神原美智子さん、さつまいもの畝づくりや稲作に関しては、大古殿博さんに管理や栽培の仕方等で、大変お世話になった。児童らは多くのことを学ぶことができた。</p> <p>○ 食生活改善推進員の方3名に、4～6年生のおもちフェスタの指導をしていただいた。児童の幼少期を御存知の方もおられ、声かけもしていただいた。あん餅、きなこ餅ができ、収穫の喜びを味わえた。</p> <p>● 本年度もコロナウィルス感染症予防のために毎年行ってきた「ふれあいの日」と「すこやかフェスタ」が実施できなかった。次年度は、感染症対策を取りながら実施したい。</p>	4	<p>○ 地域の方と交えた学習の在り方がとてもいいと思います。</p> <p>○ 石山地区は、連帯感があり、協力的です。学校もこれからもどしどし活用されるとよいと思います。</p> <p>○ ふれあいの日、すこやかフェスタが実施できず残念でした。</p> <p>○ 読み聞かせ・ミシン学習・栽培体験学習・稲作体験学習（食の大切さ）のどれも子ども達の目が生き生きしているのではないのでしょうか。学校と地域の連携があって実現できるほほえましい授業ですね。</p>	<p>○ 本年度も、読み聞かせ活動の2名の方が、3年生まで読みきかせをしてくださった。たいへんありがたい。子どもたちが楽しみにしており、引き続き協力をお願いし、更に読書に対する児童の興味関心を高めることができるようにしたい。</p> <p>○ 次年度は、「ふれあいの日」「すこやかフェスタ」について、感染症対策を取りながら実施するようになりたい。</p> <p>○ 5年生の家庭科における「ミシン学習」では、学習支援ボランティアの方々のおかげで、学習に深まりがあった。次年度も継続してお願いし、児童のスキルアップを目指していきたい。</p> <p>○ 栽培体験学習・稲作体験学習を通して、食の大切さについて理解を深めていけるように、地域ボランティアの方々に引き続き協力していただきたい。</p>
		2 学校の教育活動に、対する肯定的な自己評価をする保護者や地域の割合90%以上	3		<p>○ 児童の学校での様子を、個人情報に注意しながら、学級通信や学校便り、学校のホームページ等で保護者や地域の方へ発信を行うことができた。今後も、学校の教育活動に関して積極的に保護者や地域への情報発信をしていきたい。</p> <p>○ 地域の方にも、児童の下校を見守っていただけるよう、本年度から下校予定時刻をお渡しするようにした。</p>		<p>○ 今は、SNSの時代ですね。前向きに活用することは大切だと思います。参観日行事等ができない時は、とても有効になります。</p> <p>○ 学校便りに、各公民館（区）の児童数を掲載してもらった。地域の一部の人は区によって児童数に大きな差があることに驚いていた。定期的に掲載してもらえると嬉しい。</p> <p>○ 学校便り等で学校の行事や様子を伺うことができます。コロナが終息したら、また、児童のみなさん達と交流を深めていきたいと思っています。</p>	<p>○ 学級通信や学校便り、学校のホームページ・メール等を更に充実させ、学校・保護者・地域の連携が更に深まるように、情報を発信していきたい。</p> <p>○ 今後も、下校予定時刻を保護者、地域の方にもお知らせし、地域で見守っていただけるようにしていきたい。</p>